

「地域で学ぶ」の評価にむけて ループリック評価の導入実践

研修会のねらい

学習達成度を判断・評価する基準を示すツールとして「ループリック」が注目されている。今回の研修会は、実際に授業科目でのループリック評価の実導入に向けて、必要なスキルを学ぶことを目的とする。

前回の研修会（7月5日開催）では、講義やループリック評価の体験を行い、基礎的な理解を深め、参加者自身が担当する授業のループリック作成を実施した。（実施報告：<http://gakuto.ucon-i.jp/fdsd05/>）

今回は前回作成したループリックを実導入する場面を想定し、実施する。また、新規参加者は、事例報告や継続参加者との情報共有により、理解を早めることができる。

プログラム

1.ループリック導入事例報告

学生への提示から評価の実践まで

講師：金沢大学大学教育開発・支援センター 准教授 杉森 公一

2.ワークショップ

作成ループリックの共有、意見交換

3.質疑応答

Q&Aの実施

発表、意見交換

日 時：平成26年9月29日（月）18：30～20：30

会 場：金沢大学サテライト・プラザ 2階 講義室

対 象：高等教育機関教員 及び 関心のある方

参加費：無料

定 員：40名

お申込：氏名、所属、電話番号、メールアドレスを記載の上、下記アドレスへメール送信をお願いします。

締 切：平成26年9月22日（月）※参加人数把握のため、事前申込にご協力下さい。

連絡先：大学間連携共同教育推進事業

「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築」

Mail：melmaga@ucon-i.jp TEL：076-264-5794